

ながおか 防災かわら版

第1回-7・13水害

令和4年6月15日発行
一般社団法人
長岡青年会議所
未来へ繋ぐ灯り委員会
後援 長岡市教育委員会

防災×長岡の精神性

わたし達の住む長岡で7・13水害、新潟県中越地震という2つの大きな災害(さいがい)が起こってから17年がすぎました。災害からの復興(ふっこう)には長岡人の精神性が活かされてきました。『ながおか防災かわら版』はその史実(しじつ)と共に復興にかけた想いと精神性を5回シリーズでお伝えします。

『7・13水害』



水害発生時の雨量

平成16年7月13日未明(みめい)から昼すぎにかけて、長岡市や三条市などの中越地方を中心に、とても強い雨が降り続きました。気象庁(きしょう)の栃尾(とちお)観測(かんそく)所(しょ)によると、13日の雨量(うりょう)は7月平均(へいきん)の約2倍の量でした。

長岡市内では

この大雨で刈谷田川(かりやたがわ)の水が中之島(なかのしま)の家の3人の命(いのち)が失われたほか多数の家屋(いす)の床上・床下(とこ)が水につかりました。また、栃尾(とちお)など市内各地で中小の川が氾濫(はんらん)し大きな被害(ひがい)がありました。



当時のことを教えて！！

原田敏さん(左)
7・13水害メモリアル実施団体
中之島ラブフォー隊 会長
山田淳一さん(右)
NPO法人キズナの森 代表理事



原田さん「13日午後0時52分に刈谷田川(かりやたがわ)の左岸(さぎ)が決壊(けっかい)すると数分で街中の水位(すい)が1mに達(た)した。遠くへ行く時間はなく、あっという間に被災(ひさい)した。3日後(ご)にうやく水位(すい)は下がったが、町は泥(どろ)やゴミであふれていた。中之島(なかのしま)中心部(しんぶ)のほぼ全世帯(ぜんせたい)が被災(ひさい)したため復旧(ふっきゅう)には一致団結(いっしだんけつ)して取り組むことができた。」

原田さん「刈谷田川(かりやたがわ)の決壊(けっかい)は昼間に起きた。子ども達は学校(がっこう)や保育園(ほいくえん)にいたため、みんなで避難(ひなん)できた。夜中に決壊(けっかい)していたらと思うとおそろしい。」

地域の子どもたちと植えたひまわり

原田さん「わたしたちの活動(かどう)では、水害(すがい)の記憶(きおく)が風化(ふうか)しないように、慰霊式(いれいしき)や、中之島(なかのしま)記念公園(きねんこうえん)で子ども達(こどもたち)とひまわりの植(う)え、学校(がっこう)での水害(すがい)教育(きょういく)とパネル展示(ぱんるしんし)など続けています。」



偉人を知ろう



治水改革を行つた

大竹貫一 [1860 ~ 1944]

刈谷田川（かりやたがわ）は、古くから大雨がふると**暴あばれ川**となり人々を苦しめてきました。中之島出身の政治家（せいじか）・**大竹貫一**は、水をへらすため、明治29年の信濃川大水（こうずい）・横田切れの時には、自ら大臣と面談し、**大河津分水路**（おこうづぶんすい）の工事を国の事業にまで引き上げました。明治31年の**刈谷田川工事**では、所有地を無償提供（むしやうていきやう）しました。大竹貫一は中越地区の治水事業に大きく貢献（こうけん）した人物です。

復興に至つた 想いと長岡の精神性

未来を見すえた人・地域づくり
昔から刈谷田川（かりやたがわ）周辺の住民は、水をへらし、川のめぐみを後世に残そうと、**未来を見すえた地域づくり**に取り組んできました。水を体験した原田さんも、学校を通して子ども達に水害のおそろしさ、**水害教育の重要性**を伝えて続けています。このような未来を見すえた人・地域づくりには、『**米百俵**（こめひゃっぴょう）の精神』が活かされています。



大河津分水路

米百俵の碑（ひ）

精神性

米百俵の精神の活用法
未来を見すえた人・地域づくりはとても大切なことです。水害について学んだことをお家で話してみてください。家庭で災害（さいがい）を考えることは安全な家庭づくり・地域づくりにつながるのではないのでしょうか。

メッセージ折り鶴 募集
「7・13 水害」で犠牲（ぎせい）となつた方々のご冥福（めいふく）をお祈（いの）りし、みなさんが作つた**メッセージ折り鶴**を**セレモニー会場の献花台（けんかだい）**に添（そ）えさせていただきます。作成希望校には折り紙をお渡（おわた）しします。本かわら版と共（とも）に配（く）信（しん）した学校用アンケートからお問い合わせください。



ぼうさい
防災

8月11日（木・祝） 『防災サマープログラム』開催！



館内ツアーやゲームなどを通して防災を考える体験型イベント。参加費無料。
場所：長岡震災アーカイブセンターきおくみらい（長岡市大手通2-6 フェニックス大手イースト2階）
時間：午前の部：10時～12時（25名）
午後の部：14時～16時（25名）
対象：小学4～6年生と保護者の方
※くわしくは申込みフォーム（右QRコード）にて



写真・参考文献の提供元はこちらから

ご意見・ご感想
お聞かせください。

